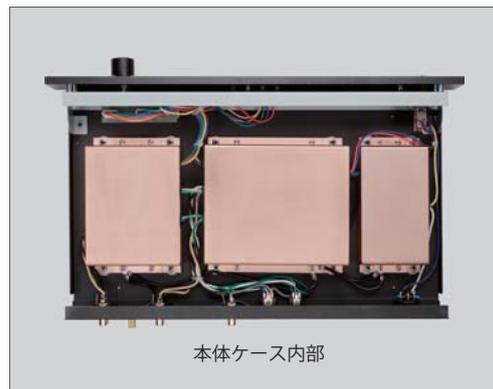




EQA-999

オルトフォンのFLAG SHIP モデルです。右下の写真の様に [電源回路][EQ回路]+[電源安定化回路][MCトランス回路]を完全に分離し、2mm厚の銅メッキ板でケーシング。回路相互間の干渉を徹底的に排除しました。“Accuracy in Sound”（純音再生）はオルトフォンの理念です。MCトランス回路にはスウェーデンLundahl社設計のアモルファス材による昇圧トランスと、オルトフォン独自の設計による μ -Metal仕様のMCトランスです。MCトランス回路「MC-1a(3 Ω -10 Ω)」、「MC-1b(10 Ω -50 Ω)」、「MC-2(2 Ω -6 Ω)」2系統、(MC-1はインピーダンスの切り替え)、フロントパネルのセレクターより切り替えが可能となっております。透明度の高い音質(MC-1)、暖かい音質の(MC-2)、さらに力強い(MM)、をそれぞれをお楽しみ下さい。



本体ケース内部

定価 ¥300,000(税別)

モデル名	EQA-999
入力感度 MC	250 μ V/47 Ω
入力感度 MM	250mV/47k Ω
本体寸法 W/H/D	398/78/250(mm)
本体寸法ツマミ端子含む	425/78/290(mm)
自重	6.8kg



EQA555 MK II

レコード盤の音溝には低音から高音までの信号が RIAA カーブ方式で刻み込まれています。

この音響信号を本来の音に戻すのがフォノイコライザーです。

EQA-555MKII はこだわりのアナログの音を引き出す為にディスクリート回路を使用し、電源回路には R-Core トランスを採用。R-Core トランスは EI core トランスに比べ、漏洩磁気は 1/10 以下、ノイズ発生は 1/2 以下の高性能トランスです。MC 回路には高級オーディオ用部品。フロントパネルは濃紺黒色の深い特殊染料の仕上。

オルトフォンカートリッジの持つ実力を最大限に引き出す為のフォノイコライザーです。

定価 ¥170,000(税別)

モデル名	EQA-555MK II
入力感度 MC	250 μ V/47 Ω
入力感度 MM	250mV/47k Ω
本体寸法 W/H/D	218/65/188(mm)
本体寸法ツマミ端子含む	218/65/205(mm)
自重	2.4kg



EQA-333

EQA-333 定価 ¥60,000

○オルトフォンのフォノイコライザーの中で最も、コストパフォーマンスの高い製品です。ガラス基板に金メッキ回路は絶縁性に優れると共に導通性にも優れています。オーディオ部品はすべて高音質部品を採用。セットの小型化のために電源は AC100V/AC16V のアダプターを採用。外装部品は品位を損なう事なく省資源化しました。

モデル名	EQA-333
入力感度 MC	250 μ V/47 Ω
入力感度 MM	2.5mV/47k Ω
本体寸法 W/H/D	123/65/135(mm)
本体寸法端子含む	123/65/140(mm)
自重	1.1kg